

届所コード		処理区分		
2	1	0		

常務理事	事務長	課長	係長	主任	係員

健康保険  
厚生年金保険  
厚生年金保険

## 被保険者区分変更届 70歳以上被用者区分変更届

受付印

令和 年 月 日 提出

提出者記入欄	① 事業所整理記号		健康記号	
	事業所所在地	届書記入の個人番号に誤りがないことを確認しました。		
	事業所名称			
	事業主氏名 電話番号	( )		

社会保険労務士記載欄
氏名等

被保険者(被用者) 1	② 整理番号	氏名	(フリガナ) (氏) (名)	④ 生年月日	5.昭和 7.平成 9.令和	年	月	日	
	③ 個人番号 (または基礎年金番号)	住所 (フリガナ) ※個人番号を記入した場合は、住所の記入は不要です							
	※⑤ 処理区分	1.70歳以上被用者 2.高齢任意加入被保険者	⑥ 変更後区分	0.一般 1.短時間労働者(3/4未満)	⑦ 変更年月日	9.令和	年	月	日

被保険者(被用者) 2	② 整理番号	氏名	(フリガナ) (氏) (名)	④ 生年月日	5.昭和 7.平成 9.令和	年	月	日	
	③ 個人番号 (または基礎年金番号)	住所 (フリガナ) ※個人番号を記入した場合は、住所の記入は不要です							
	※⑤ 処理区分	1.70歳以上被用者 2.高齢任意加入被保険者	⑥ 変更後区分	0.一般 1.短時間労働者(3/4未満)	⑦ 変更年月日	9.令和	年	月	日

被保険者(被用者) 3	② 整理番号	氏名	(フリガナ) (氏) (名)	④ 生年月日	5.昭和 7.平成 9.令和	年	月	日	
	③ 個人番号 (または基礎年金番号)	住所 (フリガナ) ※個人番号を記入した場合は、住所の記入は不要です							
	※⑤ 処理区分	1.70歳以上被用者 2.高齢任意加入被保険者	⑥ 変更後区分	0.一般 1.短時間労働者(3/4未満)	⑦ 変更年月日	9.令和	年	月	日

被保険者(被用者) 4	② 整理番号	氏名	(フリガナ) (氏) (名)	④ 生年月日	5.昭和 7.平成 9.令和	年	月	日	
	③ 個人番号 (または基礎年金番号)	住所 (フリガナ) ※個人番号を記入した場合は、住所の記入は不要です							
	※⑤ 処理区分	1.70歳以上被用者 2.高齢任意加入被保険者	⑥ 変更後区分	0.一般 1.短時間労働者(3/4未満)	⑦ 変更年月日	9.令和	年	月	日

被保険者(被用者) 5	② 整理番号	氏名	(フリガナ) (氏) (名)	④ 生年月日	5.昭和 7.平成 9.令和	年	月	日	
	③ 個人番号 (または基礎年金番号)	住所 (フリガナ) ※個人番号を記入した場合は、住所の記入は不要です							
	※⑤ 処理区分	1.70歳以上被用者 2.高齢任意加入被保険者	⑥ 変更後区分	0.一般 1.短時間労働者(3/4未満)	⑦ 変更年月日	9.令和	年	月	日

この届書は、「国・地方公共団体に属する事業所」「特定適用事業所」及び「任意特定適用事業所」における被保険者または70歳以上の被用者の雇用形態が「通常の労働者」から「短時間労働者」に変更した場合、または「短時間労働者」から「通常の労働者」に変更した場合に提出いただくものです。

- ・「短時間労働者」とは、厚生年金保険法第12条第5号及び健康保険法第3条第1項第9号に規定され、「短時間労働者の雇用管理の改善等に関する法律」第2条に規定する「通常の労働者」の1週間の所定労働時間の4分の3未満である同条に規定する短時間労働者又はその1月間の所定労働日数が同一の事業所に使用される通常の労働者の1月間の所定労働日数の4分の3未満に該当する短時間労働者のうち、以下の全ての要件を満たす者をいいます。
- 1 週の所定労働時間が20時間以上であること。
- 2 賃金の月額が88,000円以上であること、但し、以下の①から④については除く。
  - ① 臨時に支払われる賃金（結婚手当等）
  - ② 1月を超える期間ごとに支払われる賃金（賞与等）
  - ③ 所定時間外労働、休日労働及び深夜労働に対して支払われる賃金（割増賃金等）
  - ④ 最低賃金法において算入しないことを定める賃金（精皆勤手当、通勤手当及び家族手当）
- 3 学生でないこと。

記入方法

提出者記入欄 : 事業所整理記号・事業所番号は下図を参照し、新規適用時または名称・所在地変更時に付された番号を記入してください。

<b>① 事業所整理記号</b>	0	1	—	イ	ロ	ハ	<b>健保記号</b>			1	2	3
------------------	---	---	---	---	---	---	-------------	--	--	---	---	---

③個人番号（または：基礎年金番号） : ③は、本人確認を行ったうえで、個人番号を記入してください。基礎年金番号を記入する場合は、基礎年金番号通知書等に記載されている10桁の番号を左詰めで記入してください。

④生年月日 : 年号は該当する番号を○で囲んでください。生年月日は下図を参照し記入してください。

<b>④ 生年月日</b>	○ 9.昭和 7.平成 9.令和	年	6	月	3	日	0		5		0		3
---------------	------------------------	---	---	---	---	---	---	--	---	--	---	--	---

住所 : 日本年金機構に提出する際、③に個人番号を記入した場合は住所記入は不要です。

⑤処理区分 : 厚生年金保険の70歳以上被用者または高齢任意加入被保険者については、該当する番号を○で囲んでください。該当しない場合は記入不要です。

⑥変更後区分 : 該当する番号を○で囲んでください。  
短時間労働者が正社員等になった場合は、「0.一般」を○で囲んでください。  
正社員等が短時間労働者になった場合は、「1.短時間労働者（3/4未満）」を○で囲んでください。

⑦変更年月日 : 雇用形態等の変更年月日を記入してください。